



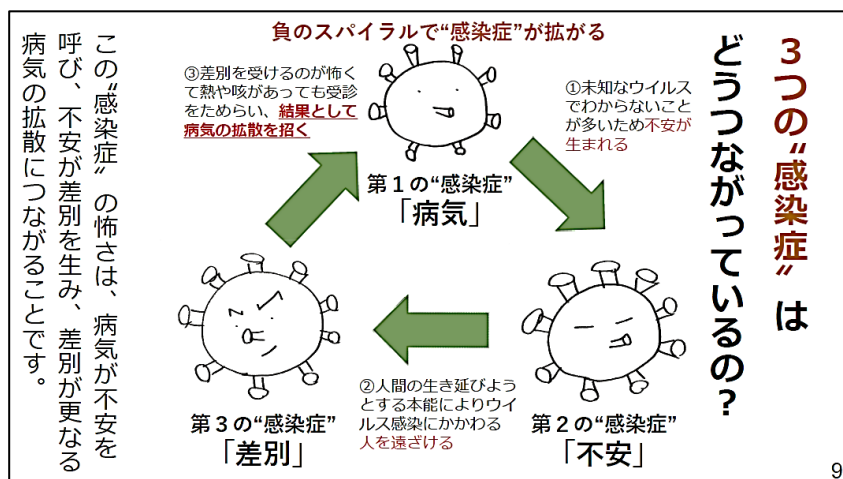
学校再開の朝の集会より・・・

6月15日に待ちに待った全校生徒一斉の登校が再開されました。約3か月半ぶりで、現メンバーでの一斉登校は初めてのことです。朝の集会のお話を振り返ってみたいと思います。

道味先生のお話・・・

今日久しぶりにほとんど全員がそろうことができました。今までみんなが頑張ってきたからこそ、今日の日を迎えることができたのです。

新型コロナウイルスには、日本赤十字社の資料では「3つの感染症」があるとされています。



(左の日本赤十字社のホームページ資料参照)

特に「不安」「差別」という感染症を断ち切るには、正しい情報をしっかりと身に付けること。その正しい情報を広げていくことが不安を取り除きます。また、差別的な言動にのっからないことも大切です。

2年生が学習したビデオ

の中でこんな場面がありました。外国の話ですが、コロナウイルスに感染した人が治療を受け、退院して自宅のマンションに戻ってきたときのこと。その人は、周りの人にどう言われるのか不安を抱えながら帰ってきたのですが…マンションの住民たちはみんなで階段やバルコニーから顔を出し、その人を拍手と歓声で迎えてくれたのです！

わたしたち十八中もあったかい学校をめざしています。みんなもそうですね。一人ひとりがしっかりと考え、しんどい立場の人をみんなまで支えていく…そんな学校をめざし、みんなでこの状況を乗り切っていきましょう！



藤本先生のお話・・・

十八中では「中学生らしく」という言葉をよく使います。基本的な学校生活については、1年生は2、3年生の様子をよく見て、そのまねをしたらいいと思います。今の2、3年生の姿は「中学生らしい姿」だと自信をもって言えます。

迷うこと、悩むこと、心配なこと、不安なことなどいろんなことを抱えながら、社会に出て行く準備をするのが「中学生らしい姿」だと思います。1年生も迷うことや悩むこともたくさんあると思うけれど、そういう時は2、3年生のように先生に相談したり、友だち同士話すことで解決したりしたらいいと思います。中学生になったら勉強のこと、進路のこと、家のことなどいろいろな面で心の変化(揺れ)があります。そういう悩みや心の変化も含め、中学生らしく成長して行ってほしいです。

最近校内にガムのゴミが落ちていたり、美術準備室のガラスにひびが入っていたり、ということがありました。知らずに通った時にたまたま崩れてきて、ケガをするということもあるかもしれません。わざとじゃなくても割れてしまった、あるいは気になることを見つけたということがあったら必ず報告をしてください。

ようやく実現 対面式! 在校生、新入生代表の人があいさつをしました。

1年生の皆さん、改めてご入学おめでとうございます。入学してからも長い休校で、色々不安を感じている人もいます。今日から本格的な中学校生活になるので、一緒に頑張りましょう。

小学校生活との違いも色々ありますが、中学校では教科ごとに先生が替わることや、定期テストがあること、体育大会や合唱祭などの大きな行事があること、そして放課後のクラブ活動が大きな違いだと思います。今はコロナのこともあって、やり方が変わることもありますが、今日からのクラブ体験に楽しく参加してください。

中学校は小学校と違って3年間という短い期間です。その間に辛いことや楽しいことがいくつもあると思います。それらを一つ一つ乗り越えて、素晴らしい中学校生活にしていきましょう。困ったときは私たち先輩がいつでも相談に乗ります。共に頑張っていきましょう。 在校生代表 M

暖かく桜の舞う春私たちは十八中に入学しました。暖かい春の風、桜が私たちの入学を祝ってくれているかのように感じます。小学校での課程を終え中学生になった私たちは、新しい生活への楽しみな気持ちと共に、疑問や不安なことも出てきます。「勉強について行けるかな」「先輩、先生はどんな人かな」など様々な疑問や心配なこともあります。それは新たな友だちが増えるということです。それから、部活と勉強を両立させつつ頑張っていきたいです。これからお世話になる先輩たちや先生方へ、これからよろしくお願ひします。 新入生代表 S

昨年度後期のメンバーが前期生徒会執行部に!

15日の放課後、校長室で認証状が渡されました。

- 会長 Aさん(3年生)
- 副会長 Bさん(3年生)
- 書記 Cさん(2年生)、Dさん(2年生)
- 会計 Eさん(3年生)



ガンバレ! 十八中生徒会!